

外国人住民のクロス集計について

第2回会議では、委員から「外国人住民の国籍、年齢、在留資格、職業の統計データをクロス集計するとよい」とのご意見がありました。

このため、令和5年度に実施した多文化共生実態調査の結果を元にお示しします。

1 「国籍」と「年齢」のクロス集計 （出典：新宿区多文化共生実態調査 p31）

“中国”と“ベトナム”は、「20～29 歳」が、それぞれの国籍で高くなっている。“ネパール”、“ミャンマー”、“台湾”、“北米”、“欧州”、“その他のアジア”と“その他”は「30～39 歳」が、“韓国”は「40～49 歳」がそれぞれ高い。

上段：人数／下段：(%)

	n	1 8 1 9 歳	2 0 2 9 歳	3 0 3 9 歳	4 0 4 9 歳	5 0 5 9 歳	6 0 6 9 歳	7 0 歳 以上	無 回 答
全 体	1,024 100.0	41 4	322 31.4	294 28.7	161 15.7	105 10.3	63 6.2	37 3.6	1 0.1
中国	389 100.0	29 7.5	188 48.3	95 24.4	40 10.3	23 5.9	11 2.8	3 0.8	0 0
韓国	202 100.0	3 1.5	21 10.4	37 18.3	51 25.2	40 19.8	29 14.4	21 10.4	0 0
ネパール	45 100.0	1 2.2	11 24.4	22 48.9	9 20.0	2 4.4	0 0	0 0	0 0
ベトナム	37 100.0	2 5.4	21 56.8	13 35.1	0 0	1 2.7	0 0	0 0	0 0
ミャンマー	49 100.0	1 2.0	16 32.7	18 36.7	6 12.2	2 4.1	2 4.1	4 8.2	0 0
台湾	54 100.0	1 1.9	16 29.6	20 37.0	9 16.7	2 3.7	6 11.1	0 0	0 0
北米	31 100.0	1 3.2	5 16.1	9 29.0	3 9.7	7 22.6	3 9.7	3 9.7	0 0
欧州	86 100.0	1 1.2	18 20.9	32 37.2	17 19.8	10 11.6	5 5.8	3 3.5	0 0
その他のアジア	96 100.0	2 2.1	23 24.0	34 35.4	17 17.7	16 16.7	3 3.1	1 1.0	0 0
その他	34 100.0	0 0	3 8.8	14 41.2	9 26.5	2 5.9	4 11.8	2 5.9	0 0

2 「国籍」と「在留資格」のクロス集計 （出典：新宿区多文化共生実態調査 p41）

“中国”は、「留学」が5割台半ば近くと最も高くなっている。“ベトナム”は「留学」と「技術・人文知識・国際業務」が、“韓国”と“台湾”は「永住者」が、“ネパール”は「家族滞在」が、“ミャンマー”は「定住者」が、“北米”、“欧州”、“その他のアジア”と“その他”は「技術・人文知識・国際業務」がそれぞれ高くなっている。

上段：人数／下段：（％）

	n	留学	永住者	技術・人文知識・国際業務	家族滞在	特別永住者	日本人の配偶者等	定住者	高度専門職	経営・管理	永住者の配偶者等
全 体	1,024 100.0	276 27.0	196 19.1	183 17.9	67 6.5	47 4.6	42 4.1	34 3.3	29 2.8	28 2.7	25 2.4
中国	389 100.0	206 53.0	64 16.5	52 13.4	11 2.8	5 1.3	5 1.3	5 1.3	11 2.8	11 2.8	5 1.3
韓国	202 100.0	6 3.0	65 32.2	27 13.4	20 9.9	32 15.8	6 3.0	7 3.5	2 1.0	8 4.0	12 5.9
ネパール	45 100.0	6 13.3	2 4.4	7 15.6	16 35.6	0 0	0 0	0 0	0 0	1 2.2	2 4.4
ベトナム	37 100.0	10 27.0	3 8.1	10 27.0	4 10.8	0 0	1 2.7	1 2.7	1 2.7	2 5.4	0 0
ミャンマー	49 100.0	7 14.3	3 6.1	6 12.2	5 10.2	4 8.2	0 0	12 24.5	0 0	0 0	0 0
台湾	54 100.0	8 14.8	18 33.3	17 31.5	3 5.6	2 3.7	2 3.7	1 1.9	2 3.7	1 1.9	0 0
北米	31 100.0	2 6.5	5 16.1	6 19.4	0 0	3 9.7	3 9.7	4 12.9	3 9.7	0 0	0 0
欧州	86 100.0	10 11.6	15 17.4	26 30.2	2 2.3	0 0	10 11.6	1 1.2	2 2.3	4 4.7	3 3.5
その他のアジア	96 100.0	17 17.7	15 15.6	21 21.9	6 6.3	1 1.0	9 9.4	3 3.1	3 3.1	1 1.0	3 3.1
その他	34 100.0	4 11.8	6 17.6	11 32.4	0 0	0 0	6 17.6	0 0	5 14.7	0 0	0 0

3 「年齢」と「在留資格」のクロス集計 （出典：新宿区多文化共生実態調査 p293）

外国人の在留資格を年齢別に、多い順に1番目から3番目までをみると、“18～19歳”と20歳台は「留学生」が最も多く、とくに“18～19歳”では8割台半ばと大きな割合を占めている。30歳台の1番目、また20歳台の2番目は「技術・人文知識・国際業務」であり、40歳台から60歳台では「永住者」が最も多くなり、“70歳以上”では「特別永住者」が最も多い。

()内は%

	上位3位
18～19歳	①留学(85.4) ②家族滞在(4.9) ③特別永住者(4.9)
20～29歳	①留学(61.2) ②技術・人文知識・国際業務(18.9) ③永住者(3.7)
30～39歳	①技術・人文知識・国際業務(32.7) ②留学(13.9) ③永住者(13.9)
40～49歳	①永住者(36.0) ②技術・人文知識・国際業務(12.4) ③家族滞在(9.9)
50～59歳	①永住者(37.1) ②家族滞在(9.5) ③特別永住者(9.5)
60～69歳	①永住者(54.0) ②日本人の配偶者(11.1) ③定住者(9.5)
70歳以上	①特別永住者(32.4) ②永住者(29.7) ③定住者(10.8)

4 「在留資格」と「仕事・アルバイト」のクロス集計 （実態調査の集計結果を元に作成）

()内は%

主な在留資格	上位3位 （選択肢の「その他」は除く）
留学	①仕事・アルバイトをしていない(67.4) ②販売員・店員(6.9) ③ウェ이터・ウェイトレス(4.3)
永住者	①事務職・営業職(20.9) ②技術者・エンジニア(13.8) ③専業主婦（夫）(12.2)
技術・人文知識 ・国際業務	①技術者・エンジニア(35.5) ②事務職・営業職(30.6) ③その他(9.3)
家族滞在	①専業主婦（夫）(34.3) ②仕事・アルバイトをしていない(16.4) ③清掃・建設・土木作業員(10.4)
特別永住者	①仕事・アルバイトをしていない(21.3) ②事務職・営業職(12.8) ③医療・福祉の専門職(10.6)
日本人の配偶者 等	①専業主婦（夫）(31.0) ②仕事・アルバイトをしていない(14.3) ③教授・教師・研究員(11.9)
定住者	①仕事・アルバイトをしていない(17.6) ②清掃・建設・土木作業員(11.8) ③飲食店での調理(8.8)、ウェ이터・ウェイトレス(8.8)
高度専門職	①事務職・営業職(37.9) ②技術者・エンジニア(31.0) ③飲食店での調理(10.3)
経営・管理	①経営者（その他）(57.1) ②経営者（物品販売）(17.9) ③経営者（飲食店）(14.3)
永住者の配偶者 等	①専業主婦（夫）(32.0) ②経営者（その他）(12.0) ③清掃・建設・土木作業員(12.0)
特定技能	①飲食店での調理(36.4) ②技術者・エンジニア(18.2) ③医療・福祉の専門職(9.1)、清掃・建設・土木作業員(9.1) ウェ이터・ウェイトレス(9.1)